

みんなで知ろう、話そう、考えよう



輸入食品が
食卓に届くまでの
管理体制を知り、
安全性について
一緒に考えましょう。

輸入食品の安全性

カロリーベースで約6割を海外からの輸入品に頼っている日本。
今や輸入食品なくして国民の食生活は成り立たないものとなっていることから、
厚生労働省では、「輸入食品の安全性」を確保するために、様々な取組を行っています。
今回、次年度の輸入食品の監視などを効果的に行うための計画案や、空港や港の
水際で行う輸入食品の審査や検査について情報提供し、消費者、事業者の皆さまと意見交換を行います。



食品に関するリスクコミュニケーション

「輸入食品の安全性確保に関する意見交換会」

1. 開催日時・場所 **[大阪会場] 平成31年2月18日(月)**

13:30-16:30

CIVI北梅田研修センター 5F Hall

大阪市北区芝田2丁目7番18号

オーエックス梅田ビル新館5F

<http://www.civi-c.co.jp/access.html#kita>



2. 主催 厚生労働省

3. 募集人数 200人(先着順) **参加無料**

4. 内容(予定)

▶ 情報提供・講演

① 輸入食品を食べてもいいの? -消費者の不安にこたえるために

一般社団法人Food Communication Compass 代表 **森田 満樹 氏**

② 輸入食品の安全・安心にかかる事業者の取り組みについて

伊藤忠商事株式会社 食料カンパニー 食料経営企画部 食品安全・コンプライアンス管理室
シニア食品安全コンサルタント・FSMS主任審査員 **渡辺 敏雄 氏**

③ 輸入食品の安全性確保の取組み ~平成31年度輸入食品監視指導計画(案)、食品衛生法の改正、BSE対策の見直し等について~

厚生労働省 医薬・生活衛生局食品監視安全課輸入食品安全対策室 室長 **梅田 浩史**

▶ 意見交換

進行: 厚生労働省 医薬・生活衛生局食品監視安全課 輸入食品安全対策室

登壇者: 一般社団法人Food Communication Compass

伊藤忠商事株式会社 食料カンパニー 食料経営企画部 食品安全・コンプライアンス管理室シニア食品安全コンサルタント・FSMS主任審査員

公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会 消費生活研究所

国立医薬品食品衛生研究所 食品衛生管理部

代表 **森田 満樹 氏**

渡辺 敏雄 氏

所長 **戸部 依子 氏**

部長 **朝倉 宏 氏**

5. 参加のお申し込み期限 **平成31年2月1日(金)**

○ 申込方法(インターネット・電子メール・FAX)は裏面をご覧ください。

○ 規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。

○ 幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

6. その他

○ 本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページで公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。

本件に関する
お問合せ先

厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全企画課 リスクコミュニケーション係 担当: 大塚
電話番号: 03-5253-1111(代表) 内線2493 住所: 〒100-8916 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

